

東北空手道選手権大会で小中学生が大活躍!

6月に開催された各東北空手道選手権大会において実戦空手道武心会角館本部道場の道場生が多数、上位入賞を果たし、7月13日に報告のため石黒市長を訪れました。入賞者の中には12月に東京で開催される全日本大会への出場が決定している選手もあり、今後の活躍が期待されます。

主な結果は次のとおりです。

第1回東北ウエイト制ジュニア実戦空手道選手権大会

(6月3日:仙北市)

小学1年の部	優勝	田川 礼(角館西小)
小学3・4年女子の部	優勝	湯澤 瑠奈(角館西小)
小学4年軽量級の部	優勝	河原田 悠(角館東小)
小学4年重量級の部	準優勝	三浦 将(角館東小)
小学6年軽量級の部	優勝	青山 重太(角館西小)
中学軽量級の部	優勝	米澤 凌介(角館中)
中学軽量級の部	準優勝	木元 亮太(角館中)

第5回全東北ジュニア空手道選手権大会

(6月10日:宮城県栗原市)

小学3年の部	優勝	木元 美禪(角館西小)
小学3・4年女子の部	優勝	湯澤 瑠奈(角館西小)



上位入賞を果たした皆さん

市食生活改善推進協議会角館支部が 団体功労賞を受賞

6月21日、秋田市のホテルメトロポリタン秋田で行われた、平成19年度県食生活改善推進協議会総会において、市食生活改善推進協議会角館支部(会員24人)が団体功労賞を受賞しました。

角館支部は、平成6年度の設立当初から「町民健康のつとめ」や「さくらウォーキング」などでの地域に密着した食生活改善活動が評価され、今回の受賞となりました。

現在は、市民健康のつとめなどで、角館・田沢湖・西木の3支部が力を合わせて地域の食生活改善に取り組んでいます。

角館支部のみなさんは「今回の表彰を励みに、これまでの減塩や野菜摂取など生活習慣病予防の啓発普及に加え、食育にも力を入れて活動していきたい」と、話していました。



受賞した賞状とたてを持った角館支部役員のみなさん

大沢英和さんに感謝状

人命を救った功績を讃え、大沢英和さん(田沢湖神代)に、大曲仙北広域市町村圏組合消防長より、人命救助功労感謝状が送られました。

大沢さんは、6月2日、電気工事のため訪れていた田沢湖生保内の社員宅で、男児が池にうつぶせて浮かんでいるのを発見。すぐに引き上げたが呼吸をしていなかったため、心臓マッサージをしながら携帯電話で救急車を呼びました。この迅速な対応により、男児は意識が回復し、その後到着した救急車により大仙市の病院へと搬送されました。男児は後遺症もなく元気に過ごしています。

感謝状を受け取った大沢さんは、「とにかく何かしなければいけないと思った」と、当時のことを振り返っていました。大沢さんは、6年前に心肺蘇生法の講習を受けていました。



大沢さんに人命救助功労感謝状が手渡されました